

地域振興委員会 1月定例会令和3年1月20日:【中止のため連絡事項文書配布】

- (1) 長野県民災害共済の加入促進の呼びかけをお願いします。
- (2) 文書配布員数調査、コーディネーター活動記録簿の提出期限の厳守をお願いします。
- (3) 令和3年度がん検診申込書の回収の確認をお願いします。
- (4) 飯田市公民館大会、ムトス飯田賞表彰式・学習会が開催されます。
- (5) 飯田市議会議員一般選挙について
 - ・告示日、立候補届出 令和3年4月18日 (日)
 - ・投、開票日 令和3年4月25日 (日)

*参議院議員長野県選出議員補欠選挙開票と同時
- (6) 飯田南木曾線知久町踏切歩道新設工事が本年3月より工事開始します。
詳細は2月の地区内回覧で周知徹底
- (7) 橋北春休み子ども教室の開催は準備してありますが、状況により中止もあります。
- (8) 令和2年無火災表彰を受けました。
- (9) 各部事業状況及び当面の事業について報告がありました。
- (10) イルミネーションフェスタの反省は2月の定例会で出してください。
- (11) 旧飯田測候所測風塔の再整備に向けたアンケート調査実施準備中です。
- (12) 令和3年度地域振興委員会3役、役員、ブロック長選出は3月の定例会で協議決定します。
- (13) 地域振興委員会3月の定例会は3月17日(水)に変更します。
- (14) 日本赤十字奉仕団員の選出方法を含め組織のあり方は来年度中に各町内で改選された方々で検討します。

第4回橋北まちづくり委員会理事会の報告

令和3年2月19日

- (1) 野底川小水力発電計画について、おひさま進歩エネルギー(株)より説明されました。
- (2) 令和3・4年度橋北公民館長は橋北自治センター地域協議会で現・久米義輝公民館長の推薦を決定しました。
- (3) 予定されてる飯田市議会議員一般選挙等には、事前運動等に注意して下さい。
- (4) 令和3年まちづくり委員会予算ヒアリングは令和3年3月6日に行います。
- (5) 各委員会より当面の事業及び令和3年度重点目標について報告がありました。
- (6) 令和3年度第1回理事会は4月20日(水)午後7時から開催します。

地域振興委員会 2月定例会の報告

令和3年2月19日

- (1) 令和3年度飯田市市政懇談会を地区の希望に沿った内容、参集範囲で6月～7月に開催予定です。
- (2) まちづくり委員会の推薦する橋北地域協議会委員を公募を含め選出中です。
- (3) 各部事業の実施状況について報告がありました。
- (4) 新年度のさくら・橋北祭はコロナの感染状況から開催は困難と思われます。

飯田信用金庫(理事長 小池 貞志)様より寄付(金八萬円)を頂きました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域の経済、文化、芸能、スポーツ等地域づくりに係るあらゆる活動が停滞する中、預金総額の一定割合を地域に寄付する「寄付地域応援定期預金「YEL」(エール)に寄せられた金額の一部を、地域及び住民の皆さまの元気で輝く「住み続けたい、住んでみたい地域づくり」が実現できるように、寄付を通じて橋北まちづくりも応援していただきました。

*写真は、信金橋北大平支店長(右)から、寄付を受ける藤本会長。



春草公園 フォトコンテスト作品展示中 (橋北公民館 : 3/15まで)



引き続き感染防止に十分注意しましょう！

大人数・長時間での飲食はさけて
Avoid bigger and longer meal gatherings
要避免大人数・长时间的饮食

マスクをしたままで会話を
Have a conversation while wearing a mask
戴着口罩说话

誹謗中傷はしない 相手を思いやる優しさを
Do not allow any COVID-19-related discriminations.
Have empathy for others.
不得诋毁伤害 为对方着想体贴

感染拡大地域との往來の自粛を
Restrict your travels to / from areas affected by COVID-19
自我约束不往返感染扩大地区

あなたとあなたの大切な人を守るために今すべきこと
新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しています。
みんなで食いとめましょう！
飯田市

橋北地区内で

地域支え合い活動を

行われている方がいましたら

情報を提供して下さい。

各町内で「地域支え合い活動」を行っている方がいましたら、また、今後このような活動を行いたいと希望する方がいましたら、3月末日までに、事務局へ、活動内容と協力者氏名・利用者氏名と人数を添えて、情報提供をお願いします。補助金が出ます。

「地域支え合い活動」とは、安心コール・見守り訪問・買い物などの生活支援を、月2回以上実施している活動を想定しています。

編集(6班) 藤本 勝・大嶋 昇・勝野 奈美